



設置計画提出準備中

神戸大学は、**令和3年4月**に「**海事科学部**」を発展的に解消し、  
新たに『**海洋政策科学部（仮称）**』を設置する予定です

※ 新学部設置については、文部科学省への設置計画提出に向けて協議中のため、学部・学科の名称、  
入学選抜方法等については、あくまで予定であり、今後、変更することがあります。

#### 海洋政策科学部（仮称）が目指すもの

海洋政策科学部は、海洋開発や海洋産業の創出・振興を図るとともに、**海洋ガバナンスに係る政策立案など、国際海洋社会を牽引できる海のグローバルリーダーとエキスパートの養成**を目標としています。

そのため、海洋産業技術、海洋開発、海洋探査、海洋環境保全などの海洋に関する自然科学分野だけでなく、海洋法や海洋政策などにも精通した海洋に関する幅広い教養と専門知識を備えた人材、海洋リベラルアーツをベースに海洋に関する社会問題解決に貢献できる人材を育成します。

#### 特色ある取組

##### 2類型入学選抜の導入

海洋に関する自然探求、海洋科学技術、海洋ガバナンスに関する諸課題に意欲的に取り組む有能な人材を広範から求めるため、新たに2類型の**入学選抜（文系科目重視型及び理系科目重視型）**を導入します。

##### 海洋リテラシー教育

海洋政策科学分野における学際的教育研究の広がり理解し、**分野の基礎知識と海事・海洋関連産業との関係の理解**から専門分野への学びに対する意識の向上を図ります。

##### 海洋リベラルアーツ教育

基本的に、**主専門として学ぶ科目群と副専門として学ぶ科目群を自由に選択**し、海洋政策科学に関する自由な発想を育むための学際的分野の基礎知識と海事・海洋関連産業との関係の理解から専門分野への学びに対する意識の向上を図ります。

##### □ 海のBDL (Beyond Disciplinary Learning)

**主に学ぶ領域（主専攻領域）が異なる学生でグループを構成**し、海洋政策科学分野における様々な課題の抽出と解決策の検討を通して、知識だけではなくチーム作業の中で、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」の重要性を学び、社会倫理や技術倫理を含めた教養、知識、経験に基づく汎用的能力の育成を図ります。

##### □ 海のアクティブラーニング

**附属練習船深江丸を活用**して、海洋政策科学に係る社会科学から理工学に渡る幅広いテーマを船上・海上で能動的に学ぶことによって、異なる視点の認知と思考、実機による判断力の養成及び船の特殊環境における作業を通じた「主体性・多様性・協働性」の育成を図ります。

##### □ 海のインターンシップ

海洋政策科学分野に係る**グローバルな企業や国内外の行政機関等における研修・実習・就業体験を通して実社会を学び**、実践力を涵養します。

## 海洋政策科学部（仮称）の概要

### 【現行】

学部名	学科名	コース名
海事科学部（200）	グローバル輸送科学科	航海マネジメントコース ロジスティクスコース
	海洋安全システム科学科	
	マリンエンジニアリング学科	機関マネジメントコース メカトロニクスコース



実践的な知識と技術の修得に加え、総合大学の強みを生かして、**海に関する自然科学系及び社会科学系の幅広い知識の修得を目指します。**

学部	学科	コース／領域*	概要
海洋政策科学部 (200)	海洋政策科学科	海洋ガバナンス	海事・海洋分野における科学技術を理解するとともに、様々なモノ（人、物資、金融など）の流れ、国際ルール、地政、経済、経営、政策、戦略など海洋社会に資する社会科学分野の専門知識を修得することで、人類と海・船の歴史を踏まえ、将来の海洋の平和利用に貢献し、政策立案に寄与する能力を身に付けます。
		海洋基礎科学	海洋に係る国際的課題や海洋政策を理解するとともに、海洋の成り立ちや、海洋を含む地球システムの物質循環、海洋及び地球環境問題や自然災害、海洋探査技術や海底資源、海洋再生可能エネルギーの開発に関する専門知識を修得することで、持続可能な海洋との共生に資する基盤技術や応用科学及び技術の発展に貢献する能力を身に付けます。
		海洋応用科学	海洋に係る国際的課題や海洋政策を理解するとともに、船舶や海洋構造物、海底掘削技術など、将来の海洋技術開発に資するマリンエンジニアリングの専門知識を修得することで、海洋の有効活用を推進し、海洋の利用と開発に資する基盤技術や応用技術の創造と発展に貢献する能力を身に付けます。
		海技ライセンスコース (～90)	船の運航技術と管理に留まらず、海洋政策科学分野の幅広い知識を学び、海技士（航海・機関）としての専門知識と技術を修得することで、海事・海洋社会に関する高い見識を備え、政策立案に寄与できる海のグローバルリーダー及び海のエキスパート（神大海技士）となる能力を身に付けます。

\* 三級海技士免許の取得希望者については、指定科目が多いため、「コース」とします。それ以外は、主専攻領域と副専攻領域を自由に選択します。